

育ネットつなん

津南町教育委員会

育ネットつなん事務局

タブレット端末の成果と課題

芦ヶ崎小学校 校長 阿部 元治

「GIGAスクール構想」がスタートし、2年が経ちました。津南町においても「育ネットつなん広報紙」(No57,59号)で紹介してきた通り、約1年前からすべての児童生徒にタブレットを配付し、授業等で活用しています。タブレットを活用して個に合った学習方法で学びを支援したり、情報を共有し協同学習をしたりしています。

ところで、全国では新型コロナウイルス感染症により臨時休業になった学校が多く見られました。

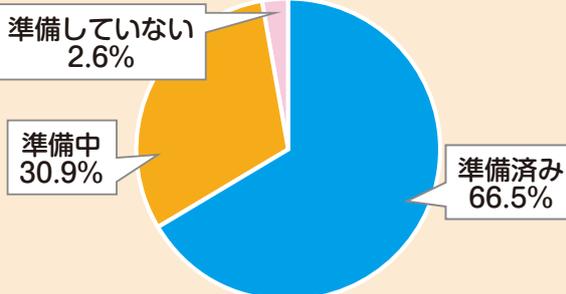
そこで、非常時におけるタブレットの活用について考察してみました。



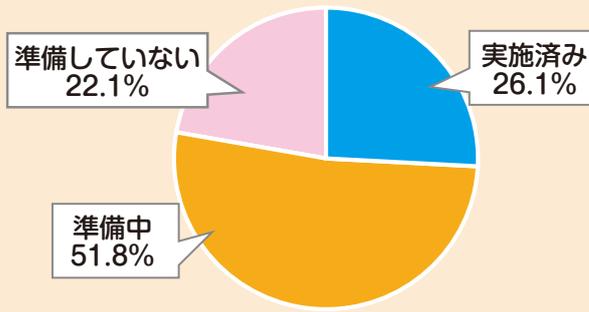
津南小学校研究授業の様子

以下は、文部科学省初等中等教育局が令和3年10月に発表した「端末利活用状況等の実態調査」の結果です。(令和3年7月時点での数字)

非常時の端末の持ち帰り学習実施状況



平常時の端末の持ち帰り学習実施状況



津南町では、9月から徐々にタブレットの持ち帰りを始めています。学校を欠席する子どもに家庭学習としてタブレットを持たせることもあります。内容は、学習用アプリ『ランドセル』を中心に課題を出し、子どもが解き進めます。カメラ機能で画像や映像の撮影もしています。また、非常時に備え、教員の研修を行い、リモート授業の準備も進めてきました。ただ、家庭における無線LAN環境の整備や紛失・破損した際の保証、SNS問題、小学校低学年はパスワード等の入力に不慣れなど、まだまだ課題も残っています。全国でも同様の課題があるようです。いずれにしても、これらの課題を解決し、子どもたちがタブレットを学びの手段として活用できるよう、進めていきます。

津南の子どもたちの健やかな成長を願う！

津南町教育委員会 管理指導主事 滝沢 甲子夫

今年度も、新型コロナウイルス感染症予防対策により、学校行事やイベント等の縮小や中止など、子どもたちも例年並みの活動が十分できなかったのではと思います。しかし、この2年間で、様々な教育活動の工夫が見られ、新しい学習スタイルや効果的な活動を考え工夫し、新たな発見も多かったのではないかと思います。

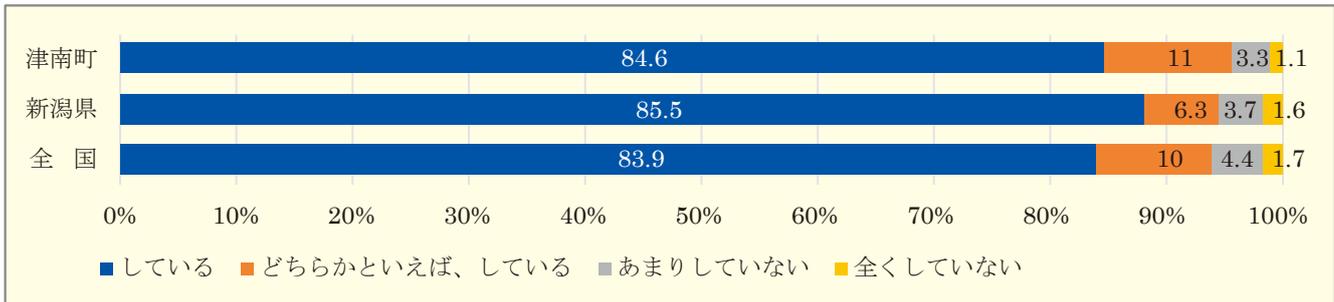
昨年度中止された全国学力・学習状況調査（小学校6年生と中学校3年生が対象）も今年度は5月に実施され、各自の学習の成果や日常生活について確認することができました。調査は、学力状況（中学3年生は、国語と数学、小学6年生は国語と算数）と日常の学習状況を中心とした質問紙（アンケート）を実施しました。学力面では、小学校は、ほぼ全国と同等の結果でした。中学校は、全国をやや下回っていました。特に数学で課題が明らかになりました。質問紙（アンケート）では、ほとんどの質問項目で約8割が肯定的な回答で、全体的には良好と言えるでしょう。

課題として取り上げられている家庭学習の時間についても、徐々に成果が見られ、小学校、中学校共に「全くしない」と回答した児童生徒がいませんでした。子どもたちの頑張りをたたえるとともに、津南町の子どもたちの健やかな成長を願っています。

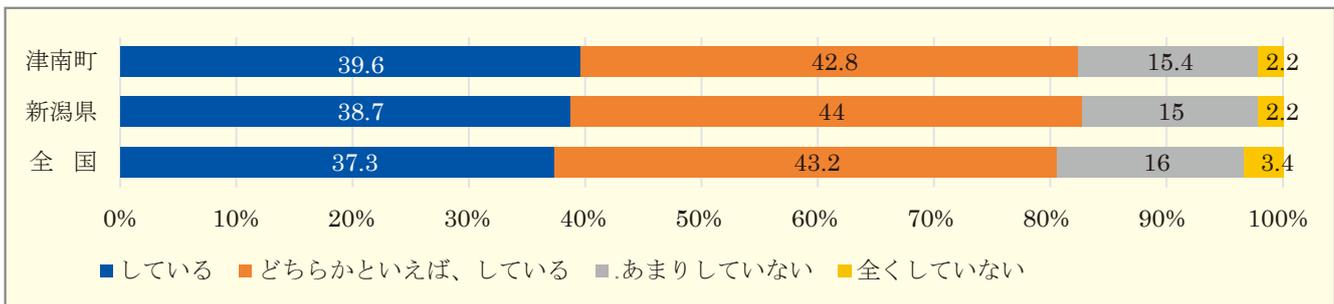
津南町 児童生徒の生活状況(令和3年度 全国学力・学習状況調査から抜粋)

※小中学生と合わせて、グラフにしています。

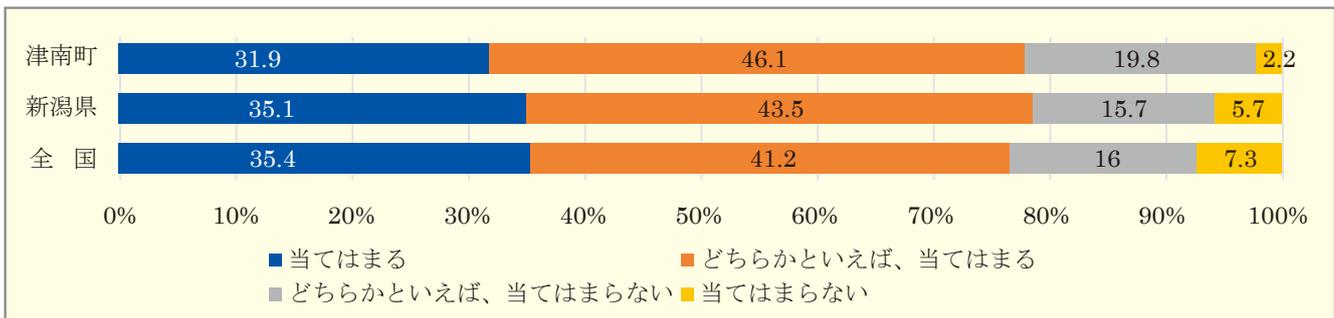
質問1. 朝食を毎日食べていますか。



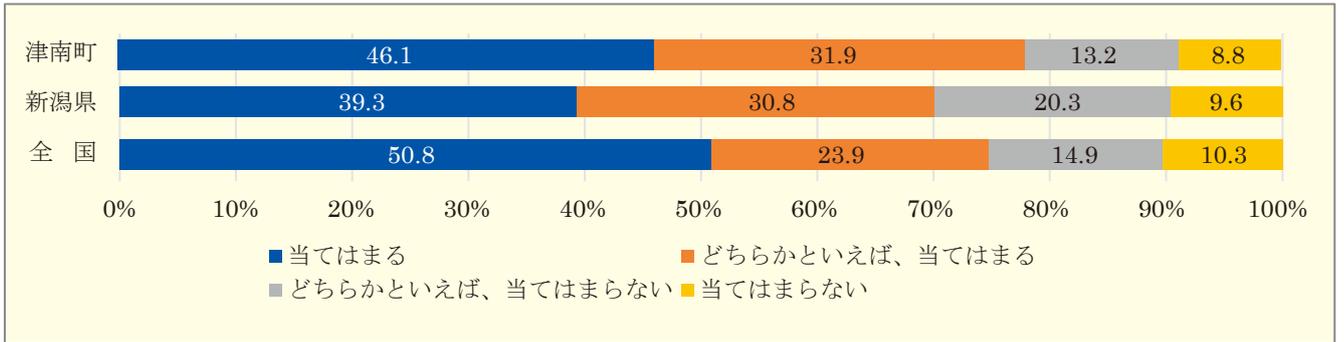
質問2. 毎日、同じくらいの時刻に寝ていますか。



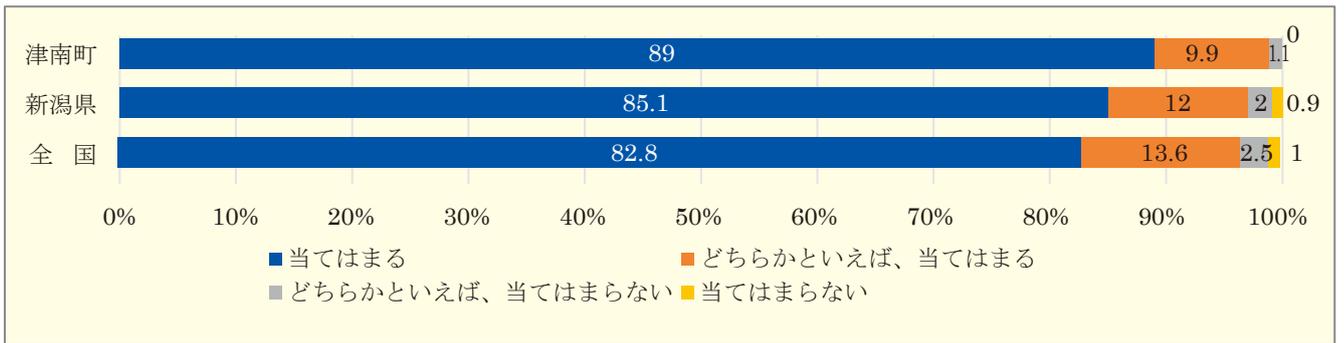
質問3. 自分には、よいところがあると思いますか。



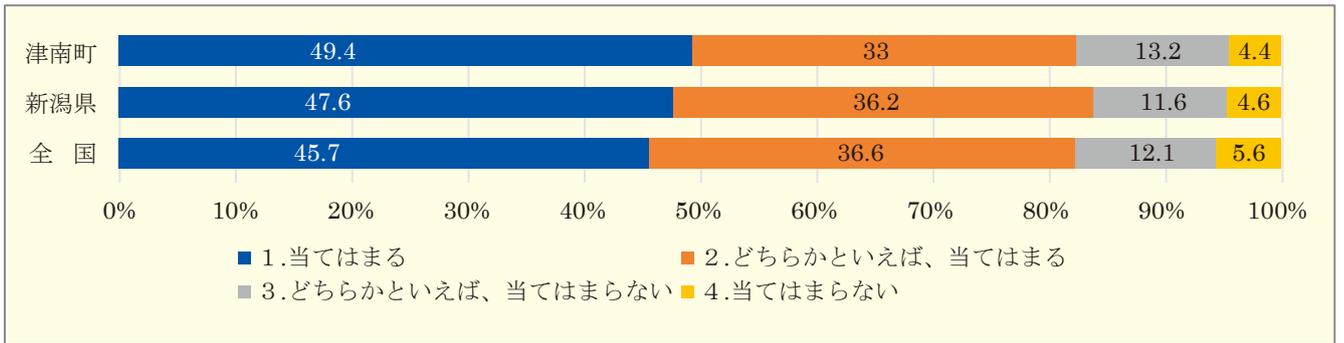
質問4. 未来の夢や目標を持っていますか。



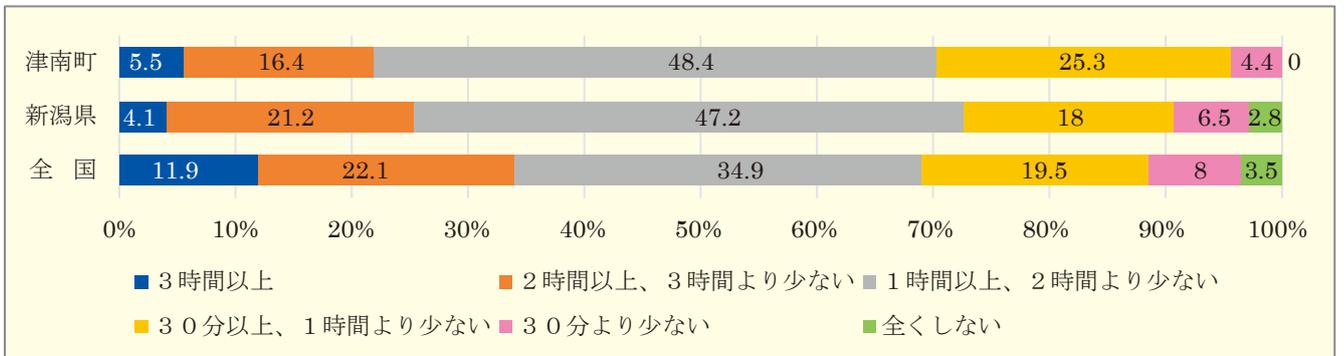
質問5. いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。



質問6. 学校に行くのは楽しいと思いますか。



質問7 学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強しますか(学習塾で学習している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含む)



その他の質問に、コンピュータなどの ICT 機器を活用した授業や学習についての内容がありました。(授業での活用状況や学習のためにどの程度使用しているかなどの質問)

「学習の中で、コンピュータなどの ICT 機器を使うのは勉強に役立つと思いますか」の質問では、98%の児童生徒が役に立つと答えています。

町立保育園『わくわくキッズ』

年長児交流会

津南町立保育園の年長児は、春と秋の年2回、総合センターを会場に交流会を行っています。今年度も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響で春の交流会は中止となりましたが、秋にはできる限りの感染対策をして交流会を実施しました。

交流会は、同年齢の子どもたちが大勢いることを知る機会となり、緊張していた子どもたちもゲームや自由遊びなどで新しい友だちとふれあい、楽しく過ごす姿が見られました。

今後も、保育園ごとに交流会を行い、仲間づくり、友だちづくりを進めていきたいと考えています。



始まりの会

先生の話をしっかり聞くことができました



自由遊び

新しいお友だちとお絵描きできました!

ダンス

リズムに合わせて元氣いっぱいです!!



鬼ごっこ

広い体育館で思いっきり走ることができて楽しかった!

